実践報告2024

地域デザイン演習Ⅳ（YC）

かながわユースフォーラム2024
～育てよう・未来への種～

開催日時：2024年７月13日（土）　13：00～16：30
場　　所：神奈川大学横浜キャンパス　3号館３階
参加人数：運営30名（3年21名・4年5名・大人４名）
参加者330名　計360名
担当教員：齊藤ゆか 人間科学部教授、寺嶋正尚 経済学部教授

コンセプト

「育てよう、未来への種」
（想い：先輩たちが拡げた、つながりを種に見立て、より強くする、育てたい）

目的

①課題へチャレンジ（企画・運営・実施）を通じて、「実践的能力」を育成する。
② 地域社会との交流推進：新型コロナウイルスの影響により失われた、地域における体験・挑戦の機会(地域参画)や、世代を超えた交流、新たな人との出会いやつながりづくりの機会創出を行う。
③ 潜在層への支援：潜在的な学生ボランティア層に向けて、「地域の未来に何ができるのか」、社会課題・地域課題の解決に向けたテーマに対して、学生同士が考え、議論し、提案する機会の設定を行う。

実施主体

社会教育課程「地域デザイン演習Ⅳ」履修者
（かながわユースフォーラム実行委員）
〇学生代表 ：高梨瑛士（経済学部３年）
副代表　　：酒井夢宙（経済学部３年）
藤田悠菜（人間科学部３年）

協力

〈神奈川大学〉
社会教育課程学生有志
JYSP事務局・学生ボランティア活動支援室
KU GOOD COFFEE CLUB 神奈川大学珈琲同好会

〈行政•学校〉
横浜市・神奈川区・小田原市
戸塚警察署・神奈川県立青少年センター
横浜市立東高等学校・捜真女学校高等学部
産業能率大学(武内千草ゼミ)・近隣中学校

〈民間〉
神奈川区社会福祉協議会
神奈川区内横浜市地域ケアプラザ(六角橋•沢渡三ツ沢)
神奈川区多文化共生ラウンジ
神奈川区斎藤分南部町内会
神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ・友ゆうスペース
たんぽぽプロジェクト六角橋チーム・すくすくかめっ子
ふれあいっこ三ツ沢
川崎市子ども夢パーク・ NPO法人good!
NPO法人アクションポート・横浜あおばコミュニティ•テラス
東京ヒューマンライブラリー協会

実績と流れ

2020年度から年に1回実施。2024年度は5回目。

STEP１：地域課題の洗い出し・班分け（１～4月）
STEP２：地域課題の共有（5月上旬）
STEP３：若者ができる地域実践＝具体的なプロジェクトを探る（5月下旬）
STEP４：プロジェクトの実行（6～7月）
STEP５：プロジェクトの実践内容と成果をユースフォーラムで分科会として報告するとともに、次年度に向けて反省点などを共有（7月13日）
STEP６：継続して地域と関わっていく（７月～）

プログラム１【全体会】

７つの分科会とパネル展示に分かれる前のイントロダクションを行うとともに、参加者がそれぞれ興味ある分科会の「旅」から戻った後のリフレクションを行いました。

プログラム2【分科会】

1．ミライを語ろう！子育て会議！

１・３クールでは子育てやその支援に関わっている方々からお話を聞く『ヒューマンライブラリー』、２クール目では「どんな子育て支援があったらいいか」を考えるゲームを実施することで、学生にとって子育てが身近なものとなる機会とした。

2．国境を越えて輪を広げよう！

外国にルーツのある子どもたちが、国籍や年齢の垣根を越えて楽しむことのできる交流会を地域の施設に向けて企画・運営をした。その活動を通して知った外国ルーツの子どもたちが抱える問題や、子どもたちを支える地域の方々の声や学生に求められることを学ぶ分科会を実施した。

3．オレオレ詐欺を一掃せよ！

オレオレ詐欺撲滅に向けて、若者にできることを考える場を提供した。また、議論を通して、オレオレ詐欺から自身の身を守る方法など、実践的な内容を学ぶ機会にした。

4．色と制服に性別はある？

多様性が尊重される時代に、学校の中でジェンダーレスの制服やランドセルが普及してきている。 そこで、ジェンダーに関する価値観を自分の経験と結びつきながらディスカッションを通じて考えてもらう機会にした。

5．一歩踏み出して、知らない世界を見に行こう！

宿泊型ボランティアである「ワークキャンプ」を通して世界中で活動を行っているNPO法人。英語が苦手な人や初海外の人でも参加ができる活動であることを、実際に活動を行っていた学生からの話や交流を通し、ワークキャンプの魅力を伝える分科会を実施した。

6．大学生と中学生をつなぐ学校ボランティア

教職課程を履修している学生が大学内で実施している「JIN-KANA学習塾」の紹介と、グループワークを通して、子ども達へ向けた学習ボランティアについて参加者が学ぶことができる分科会を実施した。

7．町内会と地域防災について考える

大学生と町内会が共同し、町内を歩きスタンプラリーをしながら、消火栓などの地域に設置されている防災器具などを周り、防災について理解を深める「防災スタンプラリー」を実施した。分科会当日は発表とグループワークを通じて学生が防災について考える場を作った。

プログラム3【パネル展＆ブース】

参加テーマ

- 高校生とSDGｓ
- 住みたいまち住み続けたいまち神奈川区
- 青少年の活動って？
- サスティナブル研究部ってなに？
- 向き不向きよりも前に！準備で変わるボランティア体験
- 自分らしくいれる子どもの遊び場
- コーヒーを通した活動
- 大学生応援プロジェクト
- 食と農の学び
- 読書を促進するには
- 横浜まち歩き
- 学生ボランティア支援　ボランティア支援室
- NPOインターンシップ　アクションポート横浜